

# わたしたちは、こんな職員をめざします。

## 職員として大切な4つの柱

### 当事者の願いに学ぶ

- 基本的人権を学び、あたりまえの暮らしとはどういうものか考える。
- 当事者の願いと生活実態から学ぶ。
- 当事者の思いを尊重し、一人ひとりの立場にたった支援を考える。
- 当事者や家族の思いに共感し信頼関係を築く。
- 当事者のこれからを考える。

### 地域とつながる

- 事業を通して地域との関係を丁寧につなぐ。
- 当事者のケースを地域の課題につなげて考える。
- 地域の資源の内容・実情を理解する。
- 他分野と連携し、地域の課題に協同でとりくむ。
- 地域のルールを守り、住民の一員としての役割を果たす。

### チーム力を高める

- 方針・目的に照らし、自分の役割を認識する。
- チームの中で、意見を発信し提案する。
- 職員同士が話し合い、学び合う関係を自らつくる。
- 組織全体の事を自分の事として考える。
- 経営・組織に課題について意見をもち、改善方法を考える。

### 手を結び運動する

- 権利保障の筋道や社会の情勢について学ぶ。
- 人権侵害の実態を敏感につかみ伝えていく。
- 社会のしくみや法制度の問題を見つめ変えていく活動に参加する。
- 多くの人に働きかけ連帯する活動の意義を理解し、とりくみをすすめる。

#### ヘルパー

利用者の生活スタイルを尊重し、その人が望む暮らしの支援をおこないます。

#### キーパー

個々の暮らしと利用者同士のつながりを大切にして、安心して生活できる環境づくりに努めます。

#### 相談員

利用者の意向にもとづき、他機関と連携し、ニーズの実現と、必要な社会資源の開発をめざします。

#### 運転職員

利用者の安心・安全と周囲に配慮した安全運転に努めます。

#### 就労支援員

一般就労したいという願いがかなえられるよう、職業能力の向上と生活の安定をめざします。

#### サービス管理責任者・サービス提供責任者

利用者一人一人の希望や状況に応じた支援内容や目標を共に考え、計画と実践をすすめます。

#### 生活支援員

一人ひとりの利用者の希望や適性、障害に応じて、生活全般を視野に入れた実践をすすめます。

#### 調理員・栄養士

利用者の希望や状況に応じ、栄養バランスのとれた安心・安全な食事を提供し、健康で豊かな生活につなげることをめざします。

#### 管理宿直員・ハウスキーパー

利用者の安全で快適な暮らしのために、施設管理等の業務と、支援員と連携した見守りなどの役割を担います。

#### 看護師

利用者の健康の維持・増進のために医療的側面からのアプローチをおこない、問題意識の向上と生活環境の改善をはかります。

#### 事務員

法人・各事業所の事業が円滑に進むよう、管理者や担当者等と連携し、正確で効率的な事務をおこなうとともに、業務の効率化や事業運営に役立つ支援をおこないます。

#### 事務局員

各機関と連携し、法人全体の業務が円滑に進むよう、情報のとりまとめや専門的な視点からの企画・調整をおこないます。

#### 職業指導員

利用者に応じた仕事を組み立て、働く喜びを共に追求し、仕事の確保と工賃の保障をめざします。

#### 嘱託技能職員

利用者の仕事や事業において専門技術の発揮と指導をおこない、活動の発展をめざします。

#### 管理者

利用者支援の向上と「めざすもの」の実現のため、社会の動きに目を向けながら、事業所内と法人組織の経営管理をおこないます。

#### 主任

法人の「めざすもの」の実現のため、管理者と協同して事業の推進に取り組みます。

#### 《よさのうみ福祉会のめざすもの》

1. 人間として生活していくために必要な権利の保障をめざします。

#### 《よさのうみ福祉会のめざすもの》

2. 誰もが安心して暮らしやすい地域をめざします。

#### 《よさのうみ福祉会のめざすもの》

3. 一人ひとりの意見が大切にされ、社会から信頼される民主的経営をめざします。

#### 《よさのうみ福祉会のめざすもの》

4. 基本的人権が尊重される平和で豊かな社会をめざします。